

資金繰り表から経営を再考し コロナ危機を乗り越える！

昨年の消費税率の引き上げ、昨今の新型コロナウイルス感染拡大など中小企業経営への影響は計り知れません。先の見えない不安から経営判断や資金管理に迷う場面も多いのではないのでしょうか。

資金繰り表は、売上による入金や仕入れなどの支払いによる出金の事実に基づいて、企業の資金繰りをあらわすことで損益計算書では分からない実際のお金の出入りを把握できます。これは企業の資金管理に大変役立つものです。

「黒字倒産」という言葉が存在する事からも分かるように企業は幾ら赤字であっても、資金が続く限りは倒産する事はありません。しかし、逆に資金が無くなってしまうと計算上黒字が出ていても、たちまち倒産に陥ってしまいます。このような事態を防ぐために、企業にとって「資金繰り表」はとても重要なものなのです。

本セミナーでは、「資金繰り表」の作り方、事業を守るために何をすべきか等々、中小企業の経営者が押さえておきたいポイント解説いたします。

***** 開催要領 *****

【日 時】 令和2年**9月10日**(木) 13:30~16:00

【会 場】 北海道経済センター8階Aホール／札幌市中央区北1条西2丁目

【講 師】 **横山 悟 一**氏 財務リスク研究所(株) 代表取締役

【受講料】 会員 3,000円 非会員 5,000円

※受講料は当日会場で申し受けいたします。

※無料受講券をご利用の方は当日ご持参ください。

【定 員】 **各法人会20名**(定員になりましたら、お断りの連絡をさせていただきます。)

【申込方法】 裏面の受講申込書に記入の上、各法人会事務局へFAXにてお申し込みください。

(公社)札幌中法人会 FAX 011-221-5107 TEL 011-221-5087

(公社)札幌西法人会 FAX 011-241-3216 TEL 011-231-0763

(公社)札幌北法人会 FAX 011-709-8830 TEL 011-709-8802

(公社)札幌東法人会 FAX 011-802-6745 TEL 011-802-6744

(公社)札幌南法人会 FAX 011-241-3218 TEL 011-251-7863

(裏面もご覧ください。)

講座内容

- 現状把握の重要性
- 赤字がどこまで膨らむのかを知る
- 「資金繰り表」で現金がどのくらい持つのかを知る
- 危機的状況下でやってはいけないこと
- 従業員の協力なくして、再生なし
- ピンチはチャンス、など

講師 **横山 悟一** 氏 (よこやま ごいち)
財務リスク研究所(株) 代表取締役

1969年茨城県生まれ。茨城県立太田第一高等学校、法政大学卒業。会計事務所、コンサルティング会社等の勤務を経て、2002年アーネストコンサルティングを開業。2008年6月、名称を『財務リスク研究所』に変更。約10年にわたる研究を重ね、指標を使わない世界初の分析手法「ビジュアル分析」を開発。難解なバランスシートをわかりやすくするだけでなく、決算書に潜むリスクや粉飾を読み解くノウハウを確立。分析した決算書はすでに6,000社を超えている。



< 受講申込書 >

資金繰り表から経営を再考しコロナ危機を乗り越える!

(9月10日(木) 13:30から開催)

会場 北海道経済センター 8階 Aホール/札幌市中央区北1条西2丁目

この申込書は受講票となりますので、当日ご持参ください。(改めての受講票の発行はいたしません。)

会社名		○で囲む	法人会 会員 ・ 非会員
所在地		T E L	
		F A X	
参加者名			

- お願い
- * 申し込み後、受講できなくなった場合は、事務局へご連絡ください。
 - * 会場には駐車場がありませんので、公共の交通機関をご利用してください。
 - * 新型コロナウイルスの感染が収束せず、セミナーを中止する場合はご連絡いたしますので、電話番号・FAX番号は必ずご記入願います。